



[観客数] 347 [開始時間] 10:00 [終了時間] 11:13 [試合時間] 1:13 [主審] 中島俊昌 [副審] 佐藤和彦

東京ヴェルディ



監督：瀧澤 利一
 コーチ：
 通算ポイント：3
 通算：1勝0敗

3 ポイント 3	25	第1セット [0:23]	20	0 ポイント 0
	25	第2セット [0:23]	20	
	25	第3セット [0:21]	13	
		第4セット []		
		第5セット []		

近畿クラブスフィーダ



監督：森 博之
 コーチ：森田 亜貴斗
 通算ポイント：0
 通算：0勝1敗

[] 内はセット時間
 () 内は交代選手

監督コメント

昨年の悔しさを胸に開幕戦を勝利するためにチーム一丸となり戦いました。ムードもよくサーブで攻め相手を崩すことができました。

今回は全選手が良い準備をし戦ってくれたので、今後のリーグ戦につなげていきたいです。本日もたくさんの応援を頂き、ありがとうございます。皆さんのサポーターの方々、応援ありがとうございました。今シーズンも宜しくお願い致します。

25	長澤 (清水)	倉田 ()	第1セット	本多 ()	梶野 ()	20
	田尻 ()	中村 ()	第2セット	清水 (柿木)	河戸 (北村)	
	三浦 ()	榎本 (工藤)		田中 ()	石田 ()	
早瀬 (浅岡) リベロ 森						
25	長澤 (清水)	倉田 (工藤)	第2セット	本多 ()	梶野 ()	20
	田尻 ()	中村 ()	第3セット	清水 (北村)	河戸 (柿木)	
	三浦 ()	榎本 ()		田中 ()	石田 ()	
早瀬 (浅岡) リベロ 森						
25	長澤 (清水)	倉田 (工藤)	第3セット	清水 ()	本多 ()	13
	田尻 (奥田)	中村 (與崎)	第4セット	田中 ()	梶野 ()	
	三浦 ()	榎本 ()		石田 ()	河戸 (柿木)	
早瀬 (浅岡) リベロ 森						
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						

監督コメント

開幕戦という緊張する中で、良い感じでゲームにのぞめていた。特にサーブが良く走り、ダメージを与えていたが、相手の巧みな攻撃に翻弄される場面も見られ課題として残った。

まだ始まったばかりですが、十分戦える力を感じられたので、次戦以降に期待したい。今日も熱い声援をありがとうございました。

要約レポート

第1セット、ゲーム開始から中盤までは両チームともサイドアウトの繰り返しが続いた。中盤以降、東京ヴェルディ中村のバックアタックなど、東京ヴェルディが4連続ポイントを奪い、近畿クラブを突き放す。また、東京ヴェルディのセッター田尻の早いボール回しで試合を優位に進め、このセットをものにした。

第2セット、前半いいスタートを切った東京ヴェルディだが、榎本のアタックミスなどで3連続ポイントを与え、近畿クラブに逆転を許した。しかし終盤、ブロック、サイド攻撃により、東京ヴェルディがこのセットも取り、2セット連取。

第3セット、東京ヴェルディは第1・2セット連取の勢いそのままに、スタートから連続ポイントを重ね、3-0のストレートで勝利した。



[観客数] 440 [開始時間] 12:00 [終了時間] 13:57 [試合時間] 1:57 [主審] 木下 智宏 [副審] 林 康彦

兵庫デルフィーノ



監督：岩本 正吾
 コーチ：
 通算ポイント：2
 通算：1勝0敗

千葉ゼルバ



監督：
 コーチ：上田 日登
 通算ポイント：1
 通算：0勝1敗

3 ポイント 2	19	第1セット [0:24]	25	2 ポイント 1
	23	第2セット [0:25]	25	
	25	第3セット [0:20]	14	
	25	第4セット [0:22]	19	
	15	第5セット [0:14]	13	

【】内はセット時間

()内は交代選手

監督コメント	
<p>開幕戦を勝利で飾れて良かった。 1, 2セットと千葉ゼルバの巧みなプレーにリズムに乗れなかったが、主将の吉田を中心に良く巻き返してくれました。リベロ奥長とサイド太田がよく我慢し、セッター今村が繋ぎ、今シーズンの方向が少し見えただろう。 3セット目から入ったサイド原田とミドル大谷がベテランらしくチームに勇気を耐えてくれたことも大きい。 本日は応援頂きありがとうございました。次の試合に向けてレベルアップします。</p>	

19	吉田 ()	太田 ()	第1セット	中野 ()	荒木 ()	25
	壇 (大谷)	田中 ()	リ	市川 ()	大町 ()	
	今村 ()	白川(佑) (藤田)		大井手 ()	藤原 ()	
奥長		リベロ		冷水		
23	吉田 ()	太田 ()	第2セット	中野 ()	荒木 ()	25
	壇 ()	田中 ()	リ	市川 ()	大町 ()	
	今村 ()	白川(佑) (原田)		大井手 (齋藤)	藤原 ()	
奥長		リベロ		冷水		
25	田中 ()	吉田 ()	第3セット	中野 ()	荒木 ()	14
	今村 ()	太田 ()	リ	市川 ()	大町 ()	
	原田 ()	大谷 ()		大井手 (吉岡)	藤原 ()	
奥長		リベロ		冷水		
25	田中 ()	吉田 ()	第4セット	中野 (齋藤)	荒木 ()	19
	今村 ()	太田 ()	リ	市川 ()	大町 ()	
	原田 ()	大谷 ()		大井手 ()	藤原 ()	
奥長		リベロ		冷水		
15	田中 ()	吉田 ()	第5セット	齋藤 ()	荒木 ()	13
	今村 ()	太田 ()	リ	大町 ()	市川 (吉岡)	
	原田 ()	大谷 ()		大井手 ()	藤原 ()	
奥長		リベロ		冷水		

監督コメント	
<p>1, 2セット目は粘り強く我慢できたが、3セット目以降相手の勢いを止められず、逆に乘せてしまう形となった。 明日修正して臨みたいと思います。</p>	

要約レポート

第1セット、出だしは千葉ゼルバが序盤から3連続ポイントを奪い、さらに中盤にかけ3連続ポイントを重ね優位に運び、終盤兵庫デルフィーノのミスも重なり、千葉が一方的にこのセットを奪う。

第2セット、中盤まで均衡した展開となり、終盤、千葉藤原の3連続ブロックが決まり2-0で千葉がリード。

第3セット、追いかける兵庫は序盤からサービスエース、ブロックで千葉から6ポイントを取連取、中盤以降も終始リードしてセットを奪い1-2とする。

第4セット、両チームともにシーソーゲームで追いつきあい、中盤兵庫がアタック、ブロックで6連続取得、最後にサービスエース、ブロックポイントで逃げ切りフルセットに持ち込む。

第5セット、両チーム、点の奪い合いを繰り返し兵庫がリードしコートチェンジ。中盤以降互いに点を取り合い、千葉市川のブロックアウトで同点となり、終盤も互いに点を取り合うが、最後は兵庫原田の攻撃が決まり、フルセットの末、3-2で兵庫が逆転勝利した。



長野 GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：山崎 幸一郎
 通算ポイント：0
 通算：0勝1敗

1 ポイント 0	17	第1セット [0:23]	25	3 ポイント 3
	21	第2セット [0:20]	25	
	25	第3セット [0:25]	21	
	23	第4セット [0:26]	25	
		第5セット []		

きんでんトリニティーブリッツ



監督：木村 朋浩
 コーチ：藤島 謙裕
 通算ポイント：3
 通算：1勝0敗

[] 内はセット時間
 () 内は交代選手

監督コメント

チャレンジリーグII初参戦。ホームゲームという事で、1・2セット目は力が入りすぎて自分たちのプレーが出来ませんでした。お客様の応援もあり、3セット目は自分たちのプレーが出来ました。まだリーグが始まったばかりなので次につなげたいと思います。
 応援ありがとうございました。

17	高野 (青木)	浅岡 ()	第1セット	黒木 ()	岡本 ()	25
	藤井 ()	清水 ()		松本 (新谷)	毛利 ()	
	春日 ()	渡邊 (濱田)		田畑 (内園)	平田 (尾松)	
夏目 リベロ 長濱						
21	高野 (濱田)	浅岡 ()	第2セット	黒木 ()	岡本 ()	25
	藤井 ()	清水 ()		松本 (新谷)	毛利 ()	
	春日 ()	渡邊 (青木)		田畑 (森田)	平田 (尾松)	
夏目 リベロ 長濱						
25	高野 (濱田)	浅岡 ()	第3セット	黒木 (内園)	岡本 ()	21
	藤井 ()	清水 ()		松本 ()	今田 (毛利)	
	春日 ()	渡邊 (青木)		田畑 (新谷)	平田 (尾松)	
夏目 リベロ 長濱						
23	高野 (濱田)	浅岡 ()	第4セット	黒木 (内園)	岡本 ()	25
	藤井 ()	清水 ()		松本 ()	毛利 ()	
	春日 ()	渡邊 (青木)		新谷 (田畑)	和治 (尾松)	
夏目 リベロ 長濱						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
夏目 リベロ						

監督コメント

セットをこなすごとに組織バレーが出来なくなり、相手に押されるバレー展開になってしまった。簡単なミスが相手をリズムに乗せたので、明日は同じことをしないように修正したい。
 本日も応援いただきありがとうございました。

要約レポート

昨年度、準優勝のきんでんトリニティーブリッツと今シーズン初参戦の長野 GaRons との一戦。どちらもコンビバレーを中心とするプレースタイルで注目の一戦となった。

第1セット、長野は初参戦の固さも見られず、藤井と高野の連続ブロックでリードするも、きんでんは速攻をおとりとしたバックアタックを多用してリズムを作り中盤抜け出す。次第にきんでんのブロックが長野の攻撃陣への圧力を発揮し、長野のミスを誘いきんでんが先取る。

第2セットに入ると、どちらも相手のコンビバレーを意識する余り、サーブミスが目立った。中盤からは、第1セット同様きんでんが毛利の巧みなトス回しによるバックアタックで点差を広げきんでんが逃げ切る。

第3セット、きんでんはセッターを毛利から今田に変えるも、きんでんのスピードにようやく慣れた長野のサーブレシーブの精度も増し、強打が決まりはじめた。きんでんは、終盤長野にリードされ毛利をコートに戻すも勢いを止めることができず、長野がこのセットを取り返す。

第4セット、きんでんは松本・新谷の連続ブロックでゲームの主導権を握る。その後、長野のサーブミスが続き、きんでんがリードを広げる。ここから長野は高野を多用してリズムを作り、同点に追いつくと、お互い一步も譲らずシーソーゲームとなるが、最後はきんでんの新谷の強打が長野のブロックを打ち破り接戦を制した。



[観客数] 280 [開始時間] 11:00 [終了時間] 12:14 [試合時間] 1:14 [主審] 山条 康弘 [副審] 佐藤 和彦

近畿クラブスフィード



監督：森 博之
 コーチ：
 通算ポイント：0
 通算：0勝2敗

0 ポイント 0	21	第1セット 【0:23】	25	3 ポイント 3
	27	第2セット 【0:24】	29	
	15	第3セット 【0:21】	25	
		第4セット 【】		
		第5セット 【】		

千葉ゼルバ



監督：
 コーチ：上田 日登
 通算ポイント：4
 通算：1勝1敗

【】内はセット時間

()内は交代選手

監督コメント	
<p>今日の試合展開は、相手の執拗な守備に根負けした内容でした。特に第2セット目の接戦を制することが出来なかったことが、第3セット目の集中力を欠き、連続失点の形となった。一週間空くのでもう一度体制を立て直して臨みたいと思う。 本日もたくさんの応援、ありがとうございました。</p>	

21	石田 ()	山本(映) ()	第1セット	藤原 ()	荒木 ()	25
	河戸 (柿木)	清水 (田中)		大町 ()	市川 ()	
	梶野 ()	本多 ()		浅野 ()	中野 ()	
北村 リベロ 冷水						
27	石田 ()	山本(映) ()	第2セット	藤原 ()	荒木 ()	29
	河戸 (柿木)	清水 ()		大町 (大井手)	市川 (齋藤)	
	梶野 (中村)	本多 ()		浅野 ()	中野 ()	
北村 リベロ 冷水						
15	石田 ()	山本(映) ()	第3セット	藤原 ()	荒木 ()	25
	河戸 (柿木)	清水 (田中)		大町 (大井手)	市川 (齋藤)	
	梶野 ()	本多 ()		浅野 ()	中野 (関根)	
北村 リベロ 冷水						
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						

監督コメント	
<p>昨日の反省を活かし、フォーメーションからスパイクレシーブ、スパイクなどを見直し、全体的に良い流れで進めることが出来た。 長野の皆さんの温かい声援も、とても励みになりました。 次も頑張ります。</p>	

要約レポート

第1セット、中盤まで互いに均衡するも、なかなか波に乗れない近畿クラブスフィードに対し、千葉ゼルバは三連続ポイントをきっかけに近畿クラブを突き放し、このセットを制した。

第2セット、開始早々千葉は近畿クラブをサーブで崩し、千葉藤原がダイレクトスパイクを決めるなど好スタートを切った。中盤から終盤にかけて両チームとも互いに譲らないまま27-27まで白熱したラリーが続き、最後は千葉中野のブロックでこのセットをものにした。

第3セット、近畿クラブは開始直後からスパイク、サービスエースによる3連続ポイントを奪い好スタートを切った。しかし中盤自力に勝る千葉は大町のスパイク、荒木のブロック、浅野のバックアタックで3連続ポイントを奪うと一気に流れをつかみ、一方的な展開に持ち込むと、最後は浅野のバックアタックが決まり、3-0でこの試合に勝利した。



[観客数] 410 [開始時間] 13:00 [終了時間] 14:44 [試合時間] 1:44 [主審] 中島 俊昌 [副審] 待井 広光

きんでんトリニティーブリッツ



監督：木村 朋浩
 コーチ：藤島 謙裕
 通算ポイント：6
 通算：2勝0敗

3 ポイント 3	25	第1セット [0:21]	17	1 ポイント 0
	23	第2セット [0:26]	25	
	25	第3セット [0:20]	14	
	25	第4セット [0:28]	23	
		第5セット []		

奈良NBKドリーマーズ



監督：鹿谷 明生
 コーチ：
 通算ポイント：3
 通算：1勝1敗

[] 内はセット時間
 () 内は交代選手

監督コメント	
リズムに乗り切れないゲームでした。セットごとに良い悪いが極端であるため、再来週は修正して試合に臨みたいと思います。今日もたくさんの応援ありがとうございました。	

25	平田 ()	田畑 (内園)	第1セット	渡邊 (古牧)	碩 ()	17
	毛利 ()	松本 ()		長田 (海野)	河田 ()	
	岡本 ()	黒木 (尾松)		野口 ()	久堀 ()	
長濱		リベロ		小寺		
23	和治 ()	田畑 (森田)	第2セット	渡邊 ()	碩 ()	25
	毛利 ()	松本 (新谷)		長田 (海野)	河田 ()	
	岡本 ()	黒木 (内園)		野口 ()	久堀 ()	
(大賀)		リベロ		小寺		
25	平田 (尾松)	新谷 ()	第3セット	渡邊 ()	碩 ()	14
	毛利 ()	松本 ()		長田 (海野)	河田 ()	
	岡本 ()	黒木 ()		野口 ()	久堀 (古牧)	
(大賀)		リベロ		小寺		
25	平田 (尾松)	新谷 ()	第4セット	渡邊 (古牧)	碩 ()	23
	毛利 ()	松本 ()		長田 (海野)	河田 ()	
	岡本 ()	黒木 (内園)		野口 ()	久堀 ()	
長濱		(大賀)		リベロ		小寺
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
		リベロ				

監督コメント	
第2戦も強敵のきんでんさんとの対戦。何とか粘って食い下がっていったが最後で若さの出た悔しい敗戦となった。同じ相手と3試合することができるので、再度NBKバレーを徹底確認して次の我々のホームゲームにつなげたい。皆様、応援ありがとうございました。	

要約レポート

第1セット、スタート直後から両チームとも互角に点を取り合うが、きんでんトリニティーブリッツの松本、田畑の強打でペースをつかむ。終盤も黒木の速攻や田畑の強打が決まりこのセットを先取する。
 第2セット、序盤から奈良NBKドリーマーズは野口にボールを集め点を重ねる。一方きんでんは、岡本や黒木など多彩な攻撃で互角に試合を進める。終盤も奈良の野口が強打やバックアタックが決まりこのセットを奪い返す。
 第3セット、中盤にきんでんの新谷の強打と松本のサービスエース、平田のブロックで5連続ポイントを奪った。終盤もきんでんの勢いが止まらず、最後は松本のフェイントが決まりこのセットをものにする。
 第4セット、奈良は序盤、野口の強打や久堀のブロックでリードを広げるが、きんでんは、中盤に松本のブロックなどで追いつき競り合いに持ち込む。粘る奈良も野口や渡邊のスパイクで突き放しにかかる。食い下がるきんでんは松本にトスを集め逆転に成功し、最後は黒木のブロックが決まり、接戦を制した。



【観客数】 720 【開始時間】 15:30 【終了時間】 16:38 【試合時間】 1:08 【主審】 赤川 孝義 【副審】 林 康彦

長野 GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：
 通算ポイント：3
 通算：1勝1敗

3 ポイント 3	25	第1セット 【0:21】	17	0 ポイント 0
	25	第2セット 【0:21】	17	
	25	第3セット 【0:20】	15	
		第4セット 【】		
		第5セット 【】		

東京トヨペットグリーンスパークル



監督：
 コーチ：
 通算ポイント：0
 通算：0勝2敗

【】内はセット時間

()内は交代選手

監督コメント	
昨日の反省をいかし、立ち上がりから自分たちのリズムで試合を進めることができました。まだまだ、修正するところがあるので確認して次の試合に向かいたいと思います。 2日間、応援ありがとうございました。	

25	高野 (濱田)	浅岡 ()	第1セット	宇野 ()	西片 ()	17
	藤井 ()	清水 ()		大塚 ()	小関 (槌尾)	
	春日 ()	渡邊 (青木)		松本 (伊藤)	橋本 ()	
夏目 リベロ 早川						
25	高野 (濱田)	浅岡 ()	第2セット	宇野 ()	西片 ()	17
	藤井 ()	清水 ()		大塚 ()	小関 (槌尾)	
	春日 ()	渡邊 ()		伊藤 (松本)	橋本 ()	
夏目 リベロ 早川						
25	高野 (青木)	浅岡 ()	第3セット	宇野 ()	西片 ()	15
	藤井 ()	清水 ()		大塚 ()	小関 (槌尾)	
	春日 ()	渡邊 (濱田)		松本 ()	橋本 ()	
夏目 リベロ 早川						
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						

監督コメント	
試合を通してフィニッシュが悪く、点数を取りきれずに出るに淡泊なゲームになってしまいました。次週は空きになるので、2試合に出た課題をしっかりとチームとして修正していきたいと思います。 2日間に渡り大きな声援ありがとうございました。	

要約レポート

第1セット、序盤、長野GaRonsは渡邊の高さのある攻撃などで得点を重ねる。対する東京トヨペットグリーンスパークルは松本のスパイクなどで互角に戦いを進める。中盤長野は清水や浅岡のスパイクと高野のブロックで連続ポイントを奪い、優位に試合を進める。終盤も長野の勢いが止まらずこのセットを先取る。

第2セット、スタートから東京の伊藤のスパイクでリードするも、長野は浅岡や清水などのスパイクで同点に追いつく。中盤長野は渡邊のスパイクやブロックなどでリードを広げ、最後は清水と藤井の連続ポイントでこのセットを連取する。

第3セット、長野は清水と藤井のスパイクが要所で決まりリードを広げる。中盤も長野の勢いが止まらず、藤井や高野のスパイクで得点を重ね、最後は渡邊のサービスエースで2016/17チャレンジリーグII初勝利をおさめた。